

江口 直光 (Naoki EGUCHI)

学位：修士（学術）

略歴：東京大学大学院総合文化研究科修士課程修了

東京大学大学院総合文化研究科博士課程満期退学（単位取得退学）

専門分野：ドイツ文化研究、表象文化論

研究課題：1. リヒャルト・ワーグナーを中心とする音楽劇

2. ドイツ語音楽劇

3. ヴァイマル期ドイツ映画

【著書】

- ・『ワーグナーシュンポシオン 2021』（共著、アルテスパブリッシング、2021年7月）
- ・『知ってほしい国ドイツ』（共著、高文研、2017年9月）
- ・『アプファルト〈ノイ〉— スキットで学ぶドイツ語』（共著、三修社、2015年2月）
- ・『ワーグナー事典』（共著、東京書籍、2002年3月）

【翻訳】

- ・クリスティアン・マルティン・シュミット著『ヨハネス・ブラームスとその時代』（西村書店、2017年11月）
- ・バリー・ミリントン編著『ヴァーグナー大事典』（共訳、平凡社、1999年3月）
- ・ジム・サムソン編『西欧の音楽と社会第8巻 市民音楽の抬頭』（共訳、音楽之友社、1996年5月）
- ・ジム・サムソン編『西欧の音楽と社会第9巻 世紀末とナショナリズム』（共訳、音楽之友社、1996年12月）

【論文】

- ・「アニメ『アルプスの少女ハイジ』のオープニングとエンディングにおける映像と音声の相互作用」（愛知文教大学学術委員会編集・発行『愛知文教大学論叢』第22巻、2019年11月）
- ・「映画『ニーベルンゲン』とワーグナー」（『ワーグナーシュンポシオン 2018』アルテスパブリッシング、2018年7月）
- ・「映画『ニーベルンゲン』第1部におけるジークフリート像再考」（愛知文教大学国際文化学会編集・発行『愛知文教大学比較文化研究』第14号、2016年11月）
- ・「ジャック・オッフエンバックの《地獄のオルフェ》と《美しいエレヌ》— 哄笑から陶醉へ —」（愛知文教大学学術委員会編集・発行『愛知文教大学論叢』第17巻、2014年11月）
- ・「愛と権力のアンチノミー — 《ニーベルングの指環》に関する一考察 —」（愛知文教大学学術委員会編集・発行『愛知文教大学論叢』第13巻、2010年11月）

- ・「オルトルートは何者か — 《ローエングリン》詩論」（愛知文教大学学術委員会編集・発行『愛知文教大学論叢』第11巻、2008年11月）
- ・„Kandinskys Idee der Kunstsynthese und seine Wagner-Rezeption“ („Medien und Rhetorik:Grenzgänge der Literaturwissenschaft. Beiträge der Tateshina-Symposien 2000 und 2001, herausgegeben im Auftrag der Japanischen Gesellschaft für Germanistik von Tetsuro Kaji u.a.“, Iudicium-Verlag, 2003.)
- ・「愛知文教大学のドイツ語教育」（愛知文教大学学術委員会編集・発行『愛知文教大学論叢』第5巻、2002年11月）
- ・「《きよしこの夜》考 — その起源と伝承」（愛知文教大学国際文化学会編集・発行『愛知文教大学比較文化研究』第3号、2001年11月）
- ・「《神々の黄昏》 — 削除されたブリュンヒルデの詩句」（愛知文教大学学術委員会編集・発行『愛知文教大学論叢』第1巻、1998年11月）

【研究発表】

- ・„Juden als Fremdbilder in den Musikdramen Richard Wagners.“（日本独文学会主催アジア・ゲルマニスト会議2008、於：金沢星陵大学、2008年8月28日）
- ・„Hoch- und volksculturelle Elemente bei der Festspielidee von Richard Wagner“（日本独文学会・ドイツ学術交流会共催第46回文化ゼミナール、於：アートランドホテル蓼科、2004年3月16日）
- ・「カンディンスキーの舞台作品」（ポスター発表、日本独文学会2003年度春季研究発表会、於：武蔵大学、2003年5月31日）
- ・「ワーグナーとカンディンスキー」（日本ワーグナー協会第229回例会、於：東京芸術劇場、2002年11月23日）
- ・「カリキュラム改編と外国語教育 — 愛知文教大学の場合 —」（ドイツ語教育研究会第84回例会、於：ゲーテ・インスティトゥート東京、2002年7月19日）
- ・„Die Idee des Gesamtkunstwerks von Kandinsky und seine Wagner-Rezeption.“（日本独文学会・ドイツ学術交流会共催第42回文化ゼミナール、於：アートランドホテル蓼科、2000年3月21日）

【その他】

- ・公益財団法人日本高等教育評価機構大学機関別認証評価評価員（2017年4月～2018年3月、2019年4月～2020年3月）
- ・「ヨーロッパ、ユーロ、クリスマス」（高大連携事業、於：高松学園伊那西高等学校 [オンライン]、2021年12月9日）
- ・「EU とは何か」（出張授業、於：岐阜県立瑞浪高等学校、2019年11月18日）
- ・「ドイツ語入門」、「ドイツのクリスマス」（出張授業、於：愛知県立豊田東高等学校、2018年11月12日）
- ・「ドレミとABC」（愛知文教大学公開講座、於：愛知文教大学国際交流会館、2016年4月）

- ・「ドイツ語入門」(出張授業、於：瀬戸北高等学校、2015年7月8日)
- ・「ドイツ語ってどんな言葉？」(出張授業、於：瀬戸北高等学校、2015年1月26日、6月15日)
- ・「バッハは聖書をどう読んだか？」(愛知文教大学公開講座、於：愛知文教大学国際交流会館、2015年1月15日)
- ・第12回日本独文学会賞ドイツ語部門選考委員(選考委員会、於：関西大学、2014年10月)
- ・「さすらい人の歌」(愛知文教大学公開講座、於：愛知文教大学国際交流会館、2013年11月21日)
- ・日本ワーグナー協会主催リヒャルト・ワーグナー生誕200年記念懸賞論文審査委員(審査委員会、於：国際文化会館、2013年7月)
- ・小牧市文化振興推進会議委員(2013年7月～2017年6月)
- ・「ライン川の流れと音楽」(愛知文教大学公開講座、於：愛知文教大学国際交流会館、2013年1月17日)
- ・「モーツァルト・アッラ・トゥルカ」(かすがい熟年大学生活コース、於：春日井市民会館、2012年7月4日)
- ・『「忘れるものは幸いである」— ウィンナ・ワルツの美学 —』(愛知文教大学公開講座、於：愛知文教大学国際交流会館、2010年1月21日)
- ・「リートでたどるドイツの四季(1)」、「同(2)」(小牧市民大学講座、於：小牧市公民館、2008年2月2日/3月8日)